

施設サービス 所定疾患施設療養費一覧表(令和6年度)

入 所 者	治 療 開 始 日	区 分	治療日数	傷病名	検査	治療内容	内容	診断に至った根拠
様	令和06年04月19日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(白血球(3+))	投薬	4/19クラビット(500)1T1×1、5日間 4/22継続処方クラビット(500)1T1×1、5日間 4/26処方変更 ソルデム3号500ml×1VB1+VCセファメジン1.0g×1、4/30まで	4/19 8:30発熱37.2℃ 肺雑音、心雑音なし。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年05月14日	Ⅱ	10	带状疱疹	診察により	投薬	5/14アシクロビル5%1日3回塗布 7日間 5/21アシクロビル5%1日3回塗布 14日間	5/14入浴時、腹部に発赤あり。膨隆疹、水疱形成あり。掻痒感あり。診察の結果、蜂窩織炎と診断。
様	令和06年05月03日	Ⅱ	5	尿路感染症	尿検査(白血球2+)	投薬	5/3クラビット(500)1T 1×1 5日間	5/3排尿時痛みあり。尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年06月07日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(Hr一般指示 URO 1+、BLD 3+、BIL-、KET -、GLU -、PRO 2+、PH 6.0、NIT	投薬	6/7クラビット(500)1T1×1、7日間 6/10継続処方クラビット(500)1T1×1、7日間	6/6発熱37.2℃。フォーレールト・バッグ内ともに、血尿(-)血性浮遊物少量(+)。尿検査指示。6/7検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年07月10日	Ⅱ	7	尿路感染症	尿検査(BLD3+、GLU3+、LEU 3+)	投薬	7/10クラビット(500)1T1×1、7日間	7/9夜間、血液混じりの尿あり。7/10尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年07月22日	Ⅱ	10	蜂窩織炎	診察	投薬	7/22クラビット(500)1T1×1、7日間 7/26継続処方クラビット(500)1T1×1、3日間	7/22左足第2趾～足背に発赤、腫脹あり。診察の結果、蜂窩織炎と診断。
様	令和06年08月02日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(潜血(3+)ビリルビン(2+)ケトン体(3+)蛋白(3+)白血球(3+))	投薬	8/2クラビット(500)1T1×1、7日間 8/9クラビット(500)1T1×1、7日間	8/2血液混じりの尿失禁あり。8/2尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年08月19日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(BLD3+、URO-、PRO2+、LEU3+)	投薬	8/19クラビット(500)1T1×1、7日間 8/26継続処方クラビット(500)1T1×1、7日間	8/19混濁尿、淡白色、浮遊物(+)。8/19尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年09月13日	Ⅱ	8	蜂窩織炎	診察	投薬	9/13 昼よりフロモックス3T3×1、7日間	9/13回診:一昨日より39℃発熱。左下腿～足背発赤。診察により蜂窩織炎と診断。
様	令和06年09月03日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(BLD-、PRO2±、LEU2+)	投薬	9/3クラビット(500)1T、6日間 9/9クラビット(500)1T、6日間	9/3発熱38.5℃。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年09月25日	Ⅱ	6	尿路感染症	尿検査(LEU2+)	投薬	9/25クラビット(500)1T1×1、6日間	9/25フォーレ内尿混濁あり。発熱38.1℃。尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年09月09日	Ⅱ	3	尿路感染症	尿検査(GLU3+、LEU2+)	投薬	9/9クラビット(500)1T1×1、6日間 症状回復につき9/11まで投薬中止	9/9排尿なしとご本人より訴えあり。腹満(-)左側腹部痛(+)。回診、尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。9/11回診。本人より症状回復との話もあり、本日をもって投薬解除となる。
様	令和06年09月25日	Ⅱ	6	尿路感染症	尿検査(BLU±、LEU 3+)	投薬	9/25クラビット(500)1T1×1、6日間	9/25回診。発熱40.2℃。痰がらみ、コロナ検査陰性。尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年09月03日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(URO1+、BLD-、GLE+-、PRO1+、LET2+)	投薬	9/3クラビット(500)1T1×1、6日間 9/9クラビット(500)1T1×1、6日間	9/3回診。昨日から39.3℃。心雑音・肺雑音(-)。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年09月02日	Ⅱ	5	尿路感染症	尿検査(BLD2+、PRO2+、LEU3+)	投薬	9/2クラビット(200)1T1×1、5日間	9/2回診。37.4℃。心雑音・肺雑音(-)。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。

	様	令和06年09月25日	Ⅱ	6	尿路感染症	尿検査(URO2+、BLD3+、BIL3+、KET3+、LEU3+)	投薬	9/25クラビット(500)1T1×1、6日間	9/25 フォーレ内血尿(+)。38℃台の発熱あり。コロナ検査陰性。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年09月18日	Ⅱ	5	尿路感染症	尿検査(BLD-、LEU2+)	投薬	9/18クラビット(500)1T1×1、5日間	9/18回診。排尿時痛あり。心雑音・肺雑音(-)。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年10月23日	Ⅱ	10	肺炎	CRP検査(20.64)	投薬	10/23点滴ソルデム3号500ml+VB VC、セファメジン1.0g 10/24点滴ソルデム3号500ml+VB VC、セファメジン1.0g×2 10/25点滴ソルデム3号500ml+VB VC、セファメジン1.0g 10/27まで継続。10/28点滴ソルデム3号500ml+VB VC、セファ	10/23回診。痰(+)右肺雑音(+)体温37.6℃。採血、検査指示。検査結果より肺炎と診断。
	様	令和06年10月29日	Ⅱ	7	尿路感染症	尿検査(PRO+、LEU2+)	投薬	10/29クラビット(500)1T1×1、7日間	10/29発熱39.4℃。。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年10月18日	Ⅱ	5	尿路感染症	尿検査(PRO2±、LEU3+)	投薬	10/18クラビット(500)1T1×1、5日間	10/18発熱37.8℃。。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年10月05日	Ⅱ	9	尿路感染症	尿検査(BLD1+、PRO4+、LEU3+)	投薬	10/5クラビット(500)1T1×1、5日間 10/8継続処方クラビット(500)1T1×1、4日間	10/5Hrバック内100ml。膀胱施行するもつまり(+)。尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年10月11日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(BLD-、NIT+、LEU3+)	投薬	10/11クラビット(500)1T1×1、5日間 10/15継続処方クラビット(500)1T1×1、5日間	10/11発熱37.0℃。。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年10月02日	Ⅱ	8	尿路感染症	尿検査(URO2+、BLD+PRO2+、LEU2+)	投薬	10/2クラビット(500)1T1×1、5日間 10/7クラビット(500)1T1×1、3日間	10/2発熱37.0℃。。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年10月25日	Ⅱ	10	帯状疱疹	診察	投薬	10/25昼～ソピラックス(200)12T3×1、5日間 10/30継続処方ソピラックス(200)12T3×1、6日間	10/25左右側腹部・胸部中央に皮疹あり。ビリビリ感あり。診察の結果帯状疱疹と診断。
	様	令和06年10月22日	Ⅱ	10	帯状疱疹	診察	投薬	10/22夕～ソピラックス(200)12T(4-4-4)、7日間 10/29継続処方ソピラックス(200)12T(4-4-4)、2日間	10/22左腹部～側腹部発赤疹あり。診察の結果帯状疱疹と診断。
	様	令和06年11月02日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(ウレリノーゲン(+)蛋白(+)白血球(2+))	投薬	11/2クラビット(500)1T1×1、5日間 11/5継続処方クラビット(500)1T1×1、5日間	11/2発熱37.5℃。導尿施行にてHr=369cc流出。それに伴い腹部膨満、右下腹部痛も治まる。尿混濁あり、尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年11月01日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(BLD-、LEU1+)	投薬	11/1クラビット(500)1T1×1、6日間 11/6継続処方クラビット(500)1T1×1、6日間	10/31に37.0℃微熱あり。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年11月08日	Ⅱ	3	尿路感染症	尿検査((BLD3+、PRO2+、LEU3+)	投薬	11/8～10点滴ソルデム3号500ml+VB1、VC セファメジン1.0g×2	11/7入所。11/8に38.4℃発熱。回診、心雑音・肺雑音なし。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和06年12月18日	Ⅱ	10	誤嚥性肺炎	CRP検査(21.22)	投薬	12/18クラビット(500)1T、6日間 12/23継続処方クラビット(500)1T、7日間 12/27継続処方クラビット(500)1T、7日間	12/18発熱38.1℃。体熱感(+)クーリング実施。淡黄粘稠痰多量。検査結果と合わせ、誤嚥性肺炎と診断。
	様	令和06年12月06日	Ⅱ	8	蜂窩織炎	診察	投薬	12/6クラビット(500)1T1×1、7日間 投薬変更12/12と13ソルデム3A500ml+セファメジン1.0g点滴	12/6発熱40℃。呼吸状態変化なし、左大腿裏に発赤あり。心雑音(-)肺雑音(-)診察にて蜂窩織炎と診断。
	様	令和07年01月20日	Ⅱ	4	蜂窩織炎	診察	投薬	1/20点滴:セファメジン1g×1 1/23まで継続	1/20回診、右耳から全額部発赤。蜂窩織炎と診断。

	様	令和07年01月03日	Ⅱ	8	蜂窩織炎	診察	投薬	1/3～10 点滴:ソルデム3A500ml+VcVb,セファメジン1.0g	1/2～症状アリ電話対応にて処方開始。足から大腿部まで発赤。発熱37.7℃。1/3診察の結果、蜂窩織炎と診断。
	様	令和07年03月07日	Ⅱ	8	尿路感染症	尿検査(BLD3+、KET+、PRO3+、NIT+、LEU3+)	投薬	3/7(昼より開始)ホスミシン(500)3T3×1 7日間	3/7発熱37.2℃。尿混濁(+)、尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和07年03月13日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(BLD3+、BIL2+、PRO4+、LEU3+)	投薬	3/13 クラビット(500)1T1×1、4日間 3/17 クラビット(500)1T1×1、4日間 3/21 クラビット(500)1T1×1、5日間	3/13回診。昨夜発熱38.2℃。咳嗽(+)。尿路感染症の既往あり、尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
	様	令和07年03月17日	Ⅱ	7	蜂窩織炎	診察	投薬	3/17と18点滴:ソルデム3号500ml×1+VB VC セファメジン1g×1 自己抜針のため、3/19よりクラビット(500)1T1×1、5日間へ変更	3/17回診。左下腿発赤(+)、熱感(+)。診察にて蜂窩織炎と診断。
	様	令和07年03月14日	Ⅱ	10	蜂窩織炎	診察	投薬	3/14クラビット(500)1T/5日間 3/18継続処方クラビット(500)1T/5日間	3/14左大腿～臀部発赤、熱感(+)掻痒感(+)体熱感著明。診察にて蜂窩織炎と診断。